神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年7月6日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所 設置完占数

第26调 2016年 6月 27日 ~

2016年 7月 3日

<u>インフルエンザ</u>			設置足	已点数		48	ヶ所																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ			1							1																1				
,	•	•	報告只	已点数		31	ヶ所																	-	•	•	-			

			和古人			٥ı	ケガ																	
<u>小児科 </u>			設置足	已点数		31	ヶ所																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症																								
咽頭結膜熱	1	3				1	1	2	4	12		1	6	2	1		1					1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	5	7		3		3	9	11	43			1	2	3	5	13	3	7	3	3	2		1
感染性胃腸炎	9	4	3	6	30	1	50	66	15	184	5	15	35	18	20	20	14	5	9	8	2	11	2	20
水痘	1	1			2	1	2	3	1	11			1	1	1	1	2		2		1	2		
手足口病	2			1		1	1	3	8	16			4	5		2	2	1						2
	1		1		1	1	4	1	2	11			2		4	1	2	1		1				
突発性発疹	5		2		3		1	8	3	22	2	9	9	2										
百日咳									1	1				1										
ヘルパンギーナ	23		6	3	8	15	23	28	13	119		7	35	26	19	11	14	2	2			1	1	1
流行性耳下腺炎	5	2	1	3	9	1	6	1	4	32					3	6	7	10	2	1	2	1		

今年オリンピックが開催されるブ ラジルへ観光に行かれる方が多い |と予想されています。ブラジル等| 中南米では毎年蚊に刺されて感染 するデング熱が流行しています が、同じように感染するジカウイ ルス感染症、黄熱、マラリアにも 注意が必要です。黄熱は致死率の |高い疾患です。虫除け剤(DEET)の 使用、長袖の服の着用、蚊帳の使 用等で蚊に刺されないよう注意 し、渡航前には黄熱ワクチンの予 防接種を受けましょう。海外に行 く前に接種しておきたい他の予防 接種もあります。下記の厚労省 ホームページを参考にして下さ い。その他、動物に近寄らない、 川や湖に入ったりしない、生もの を食べないなどに注意しましょ う。日本に帰国後は自身の健康状 態に気をつけて、発熱などの症状 が出れば近医に相談しましょう。 夏休みにおける海外での感染症予

方について(外部リンク)

眼科			設置足	と点数		10	ヶ所																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1					1			1	3							1									1	1		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

灘 区〇カンピロバクター腸炎1例:5~9歳男(6202)

中央区〇アデノウイルス感染症2例:5~9歳男(6301)

中央区〇ノロウイルス感染症2例:0~4歳女(6301)

兵庫区〇ノロウイルス感染症1例:0~4歳男(6402)

北 区〇病原性大腸菌感染症1例:5~9歳男(6505)

北 区〇カンピロバクター腸炎1例:5~9歳男(6505)

長田区〇カンピロバクター腸炎1例:10代男(6602)

垂水区〇病原性大腸菌感染症2例:年齡·性別不詳(6804)

垂水区〇カンピロバクター腸炎2例:年齢・性別不詳(6804)

西 区〇病原性大腸菌感染症2例:30代男、60代男(6901)

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 神戸市 発生動向 〔検索〕

報告定点数

10 ヶ所

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は3人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

ヘルパンギーナの患者数が急増しています。7月がピークの夏型の感染症で、 流行し始めると乳幼児の間で急速に患者数が増加する傾向があります。 予防方法として、患者との濃厚接触を避けること、手洗いの励行、 おしめ等の洗濯物の日光消毒などがあげられます。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視する システムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症情報センター 2016年7月6日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2016年6月28日	2016年7月1日	2016年7月4日	0157 (VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	経口感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

_ MIO NEVI N		. D1100	一人人	_ ~~1 ~~ ~~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	<u> </u>				
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2016年6月20日	2016年6月23日	2016年6月23日	A群	分離・同定による 病原体の検出(血液)	ショック 軟部組織炎 全身性紅斑性発疹	創傷感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	/	2016年7月2日	2016年7月2日	無症候性キャリア	PA法 Western Blot法	/	同性間性的接触	

全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

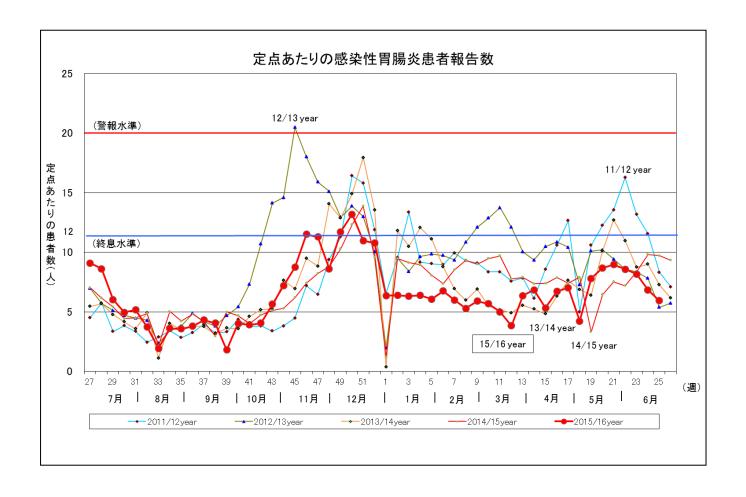
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2016年6月22日	2016年6月22日	2016年6月22日	血清型未実施	分離・同定による病原体 の検出 (膵液・血液)	頭痛、発熱 意識障害 髄膜炎、菌血症	副鼻腔炎から の波及疑い	

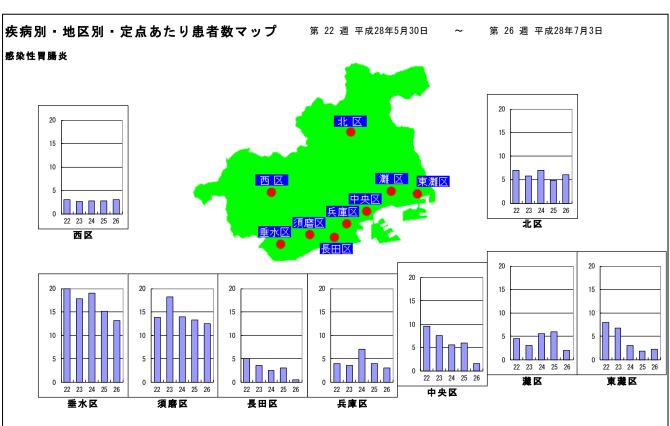
全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年6月18日	2016年6月25日	2016年6月26日	病原体不明	臨床症状	発熱、項部硬直, 頭痛、意識障害、 髄液細胞数の増加	不明	
女	0~4歳	2016年6月30日	2016年6月30日	2016年7月1日	病原体不明	臨床症状	発熱、痙攣	不明	
男	5~9歳	2016年7月2日	2016年7月3日	2016年7月4日	病原体不明	臨床症状	発熱、痙攣 意識障害	不明	
男	0~4歳	2016年7月3日	2016年7月3日	2016年7月5日	病原体不明	臨床症状	発熱、嘔吐 意識障害	接触感染	

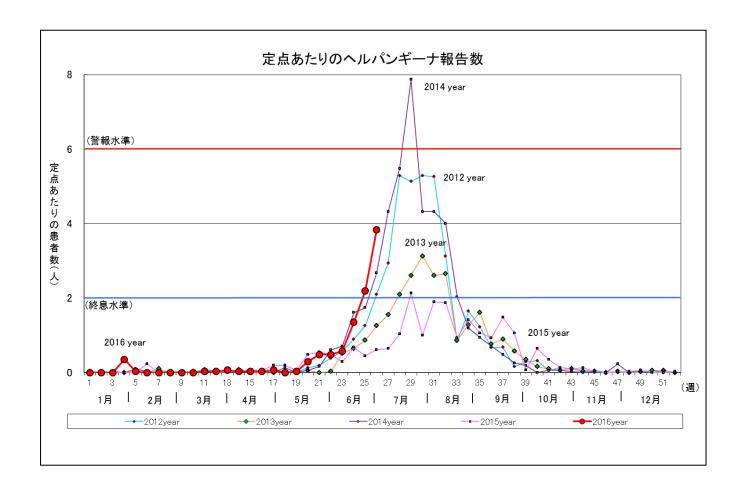
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

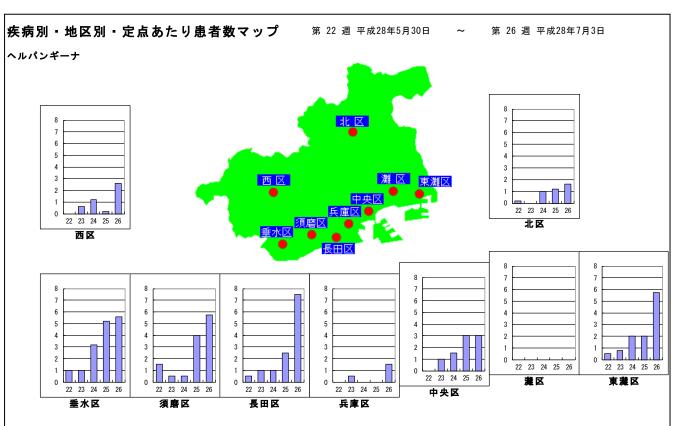
病原体	検体	区	状況
ヒトメタニューモウイルス	咽頭ぬぐい液	兵庫	1歳5ヶ月男児(6/8採取、39℃、上気道炎)
L トンターユーモ・ノイルス	鼻腔ぬぐい液	兵庫	11ヶ月女児(6/10採取、発熱あり、肺炎)
A群ロタウイルス	便	東灘	6歳9ヶ月男児(6/9採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	須磨	69歳男性(6/15採取、39℃、上気道炎)
単純ヘルペスウイルス1型	咽頭ぬぐい液	中央	5歳6ヶ月男児(6/20採取、39℃、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスA4型	咽頭ぬぐい液	東灘	5歳9ヶ月女児(6/21採取、発熱あり、ヘルパンギーナ)
コグックヤー・フィルスA4至	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳4ヶ月男児(6/22採取、38℃、手足口病、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスB1型	咽頭ぬぐい液	中央	4歳男児(6/22採取、39℃、ヘルパンギーナ)
ムンプスウイルス	唾液	西	7歳8ヶ月女児(6/27採取、発熱あり)



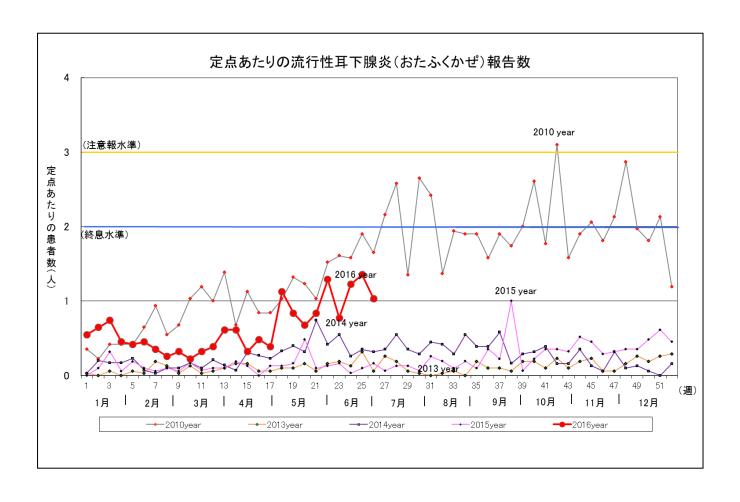


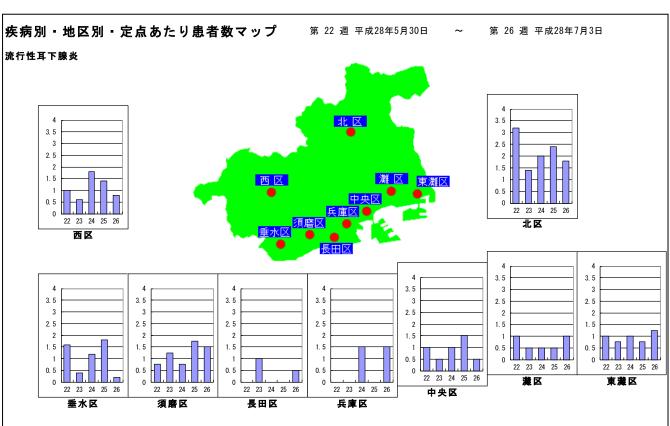
※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。